

## 厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患等政策研究事業）

「先天性および若年性の視覚聴覚二重障害に対する一体的診療体制に関する研究」

研究分担者 氏名 後藤 美和子

地方独立行政法人福岡市立病院機構 福岡市立こども病院・眼科 科長

### 研究要旨

視覚聴覚二重障害はコミュニケーションが高度に障害されることから、医療・福祉・教育といった各方面からのサポートが重要である。しかし、原因が多岐にわたること、各疾患が希少疾患であること、複数の診療科に関連することなどの障壁により、実態の把握やサポート体制の整備は遅々として進んでいない。本研究では視覚聴覚二重障害の診療体制の構築を目指す。

研究協力者氏名・所属研究機関名及び所属研究機関における職名

### A．研究目的

視覚聴覚二重障害の診療体制の構築

### B．研究方法

眼疾患・視覚障害の臨床像を解析し、視覚聴覚二重障害患者の診療マニュアルを作成する

(倫理面への配慮)

集積される情報には個人識別情報をふくまないよう配慮される

### C．研究結果

視覚聴覚二重障害の原因となる疾患は多岐にわたり病状も多彩である  
とりわけ小児期は、全身的な成長・発達の状況により必要な検査・治療も異なる

### D．考察

原因疾患，病状，年齢，発達の程度に合わせたきめ細やかな医療が必要である

### E．結論

視覚聴覚二重障害の原因となる疾患は多岐にわたり病状も多彩である。特に小児期は、成長・発達の段階に応じて必要な検査・治療も異なってくるため、個々の病状に応じた対応が求められる。  
今回の研究ではそれらについて具体的に記したマニュアルを作成した。

### F．研究発表

1. 論文発表
2. 学会発表

### G．知的財産権の出願・登録状況（予定を含む。）

1. 特許取得
2. 実用新案登録
3. その他